



はがきでペン優秀作品

どうぶつの切手も
 あるんだね。ゆき
 の中のエゾクロテン、
 かわいかったよ。
 三年 山平沙優

小3 山平沙優

動き大きく、とくに回転やハライがきれいだ。

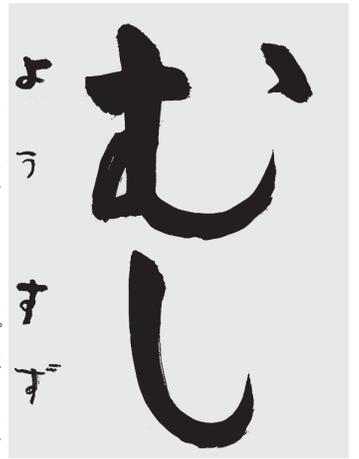
見返り美人の切手、大
 伯父さんが持っていま
 す。切手収集家だよ。
 見せてくれるそうだ
 から行きませんか？
 中一 服部実桜

中1 服部実桜

急がず優しい線を書く中で直線が効いている。

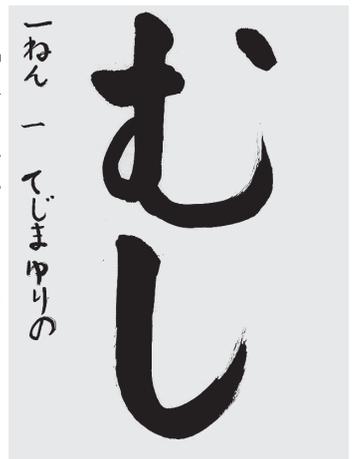
佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当 金子榮風先生



阿部 寿珠 幼年 2級

ていねいに、だいにじにいつぽんずつのせ
んをかきついで、かたちのととのったか
わいらしい「むし」さんがかけました。



てじまゆりの 小1 1級

「む」のむずかしいまるめるところをよく
れんしゅうしてじょうずにかけました。
「し」はふとさや大ききなどかんべき。



たかのこゆき 小2 3級

太くがっしりとした線ですが、大きく書
けたので字の中にきちんと白いぶぶんが
多くある。これはとてもいいことです。



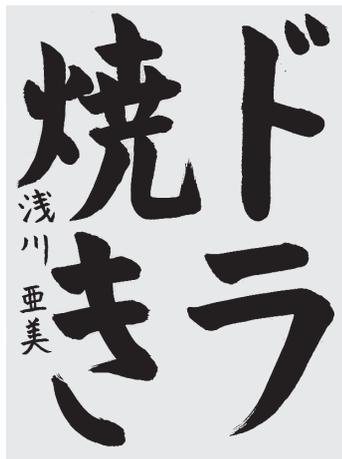
平子 莉唯 小3 初段

一本ずつの線がすなおで美しくすばらし
い。かまもりズムもよく、字の中に線
の太い、細いを作り強弱もうまくついた。



白石美優子 小4 準2

字の大きさと位置、線の太さと長さがど
れもちょうど良く、きれいにまとまった。
とくに一二画目の線の強さを忘れずに。



浅川 亜美 小5 3段

「焼」がポイントの課題ですが、少しだけ
大きめに書き、他の字と比べて細い線を入
れてうまくまとめた。直線がきれい。



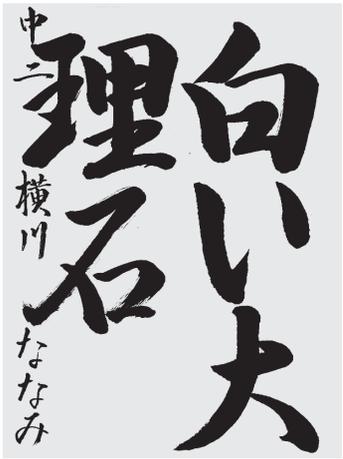
川本和佳 小6 5段

横画の右上がりの角度を正しくそろえる
ことで美しい文字にし、ハライやオレを
太く書くことで堂々とした作品になった。



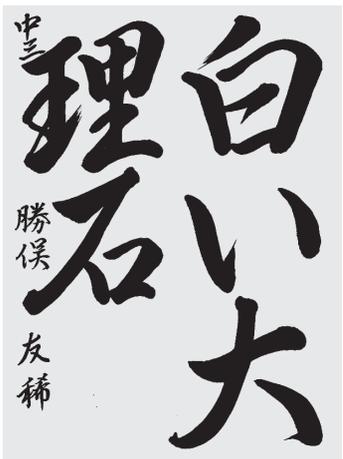
富永佳奈 中1 4段

少し細めの線を入れることでうまくバラ
ンスをとり、全体をきれいに整えた。「快」
の右ハライののびやかさがすばらしい。



横川 ななみ 中2 6段

名前も含め、行書の流れが身に付いてい
るのが字に現れている。良いリズムでど
んどん書き進めていく姿勢が素晴らしい。



勝保 友稀 中3 7段

懐を広くして良い構えで書いているので動
きが大きく、筆の上下動も効いて、躍動感
がある。観る人が楽しくなるような作品。

十月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

